

飛雙鳳凰

藤堂

だいへんがく
川崎克書大扁額

天守閣展示品(城関係や歴史資料を展示)

一階

伊賀焼(筒井伊賀・藤堂伊賀と現代作家の作品)・
甲冑・兜・武具など



つついながみずさし
筒井伊賀水指

天正年間大和郡山から移封してきた筒井定次が焼かせたもので、筒井氏の天守のあった地点から出土したもの。



とうかんなりかぶと
唐冠形兜(三重県指定文化財)伊賀市蔵

よししげ
豊臣秀吉より藤堂高虎が拝領、のち高虎より一族の藤堂良重が拝領、大阪夏の陣に着用したと伝える。

二階

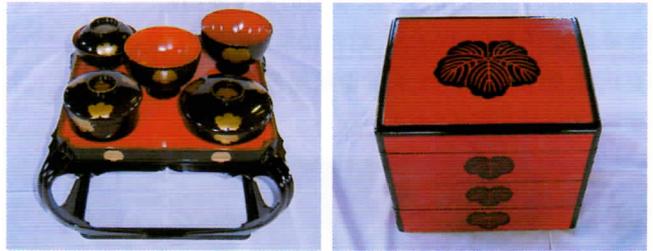
天守閣復興者川崎克氏(号克堂)の遺品
(絵画・書軸・伊賀焼)

藤堂 葛



藤堂家(家紋)

藩主藤堂家の調度品
(大名膳・書見台・重箱など)



つた
藤堂家家紋入り(藤堂葛) 大名膳・重箱

三階

展望(城下町景観一望)



天守閣復興を祝う有名人の大色紙(1m角の大きさ)、大色紙46枚で格天井を飾る。



よこやまたいかん
横山大観(1868~1958)

日本画家、帝国美術会員、帝国美術院創立に加わり、昭和12年文化勲章受章。



かわいぎょくどう
川合玉堂(1873~1957)

日本画家、東京美術学校教授、帝国芸術院会員となり、昭和15年文化勲章受章。